

農

安全。安心を
お届け
一産直便

PROFILE
さわだ たけし
澤田 武さん
SAWADA TAKESHI
(77歳)
七宝町遠島



毎年の違いを楽しみながら

グリーンプラザの開業当初から出荷を続けている澤田武さんは、15アールの圃場でニンジンや菊イモ、ホウレンソウ、黒豆など多品目を栽培しています。勤めていた当時は農業高校で野菜や花の栽培を学んだ経験を活かし、休日に育てた野菜を店頭に並べていました。定年後は本格的に出荷を始めました。毎日出荷を行うようになってからは、より消費者のことを意識しながら栽培に取り組むようになりましたと話します。

産直では、店頭に並べる際に守らなければならない規格や、消費者が手に取ってくれる品質が求められます。しかし、露地栽培は天候の影響を受けやすく、思い通りに栽培できるとは限りません。収穫直前のスイカが長雨で出荷できなくなったり、酷暑でニンジンがきれいに育たなかつたりすることもあります。そんな中でも「今年はどんなものができるかな」と楽しみに栽培を続けています。自然を相手にしていると、自分の力が及ばないこともあります。ままならない部分を楽しみながら、できることを精一杯やる。そうやって良いものができたときに栽培の喜びを感じます」。

毎年少しずつ作り方を工夫しているという澤田さん。産直で自分の名前を覚えてくれる方がいると聞くと、大きなやりがいを感じるそうです。最後に「買って満足してもらえるものを作っています。ぜひ手に取ってみてください」とメッセージをいただきました。

